「和歌山下津港長期構想検討委員会(第2回)」の開催について

和歌山下津港では、前回の港湾計画改訂(平成9年)から20年以上が経過し、その間、京奈和自動車道や阪和自動車等の高速道路の延伸をはじめとする物流環境の変化、船舶の大型化や港湾周辺の用地不足など港湾利用ニーズの変化、南海トラフ巨大地震の発生危険性や台風の激甚化など自然災害リスクの高まりなど、当港を取り巻く環境は大きく変化している状況であり、こういった変化に対応するためには早急に港湾計画を改訂する必要があると考えています。

このため、港湾計画の改訂に向けて、概ね20~30年先の将来像を描き、今後の港湾整備のあり方について幅広い分野の有識者および関係者からご意見を伺うため、昨年11月に「和歌山下津港長期構想検討委員会(第1回)」を開催し、当港の現状や課題に対して、産業・物流、交流・賑わい、安全・安心などについて意見をいただいたところです。

このたび、第1回委員会での意見や周辺企業等へのヒアリング結果を踏まえ、当港の果たすべき役割や将来像、主要施策の展開方向などについてご意見をうかがうため、「和歌山下津港長期構想検討委員会(第2回)」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1. 日 時 令和3年11月26日(金)13:30から(2時間程度)
- 2. 場 所 アバローム紀の国 2階 鳳凰の間(和歌山市湊通丁北2丁目1-2)
- 3. 委員 別紙名簿のとおり
- 4. 委員会の傍聴及び取材に関して

傍聴定員:10名

傍聴手続: (1) 傍聴をご希望の方は、当日12時30分から13時10分までの間に会場へお越しください。申請用紙をお渡ししますので、必要事項をご記入のうえ、申請してください。

(2) 申請者が定員を超えた場合は、抽選となりますので、ご了承ください。

取 材 等:テレビ撮影、写真撮影、録画及び録音は前撮りまでとさせていただきます。

ご協力の程よろしくお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、マスク着用をお願いします。

【問合せ先】

和歌山県 県土整備部 港湾空港局 港湾漁港整備課 米地・中村 TEL:073-441-3157 FAX:073-433-4839

和歌山下津港長期構想検討委員会委員名簿

令和3年11月 (順不同・敬称略)

| 区分 | 氏 名 | 所属 | 職名 |
|--------|---------|----------------------|---------|
| 学識経験者 | 須野原 豊 | 公益社団法人日本港湾協会 | 理事長 |
| | 小池 信昭 | 和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 | 教授 |
| | 宮川 智子 | 和歌山大学システム工学部 システム工学科 | 教授 |
| | 今西 珠美 | 流通科学大学商学部 経営学科 | 教授 |
| | 藤本 迪也 | 一般財団法人和歌山社会経済研究所 | 研究員 |
| 港湾関係者 | 小林 道明 | 和歌山県海運組合 | 理事長 |
| | 西村 雅臣 | 和歌山港運協会 | 会長 |
| | 根矢 一義 | 和歌山県倉庫協会 | 会長 |
| | 渡邉 浩章 | 和歌山下津水先区水先人会 | 会長 |
| | 木下 吉雄 | 和歌山県漁業協同組合連合会 | 代表理事会長 |
| 港湾利用者 | 平野 眞幸 | 和歌山商工会議所 港湾活性化委員会 | 委員長 |
| | 佐久間 雄一郎 | 海南商工会議所 | 参与 |
| | 若林 睦弘 | 下津町商工会 | 専務理事 |
| | 小髙 清孝 | 紀州有田商工会議所 | 常議員 |
| | 島 三博 | 和歌山県機械金属工業協同組合 | 理事 |
| | 北村 忠治 | 和歌山県鉄構工業協同組合連合会 | 理事長 |
| | 中谷 友紀 | 和歌山県木材協同組合連合会 | 副会長 |
| | 谷﨑 彰男 | 和歌山化学工業協会 | 理事 |
| | 小林 敏二 | 近畿旅客船協会 | 理事 |
| 関係市 | 信夫 秀紀 | 和歌山市 | 副市長 |
| | 塩﨑 貞男 | 海南市 | 副市長 |
| | 田代 利彦 | 有田市 | 副市長 |
| 国の機関 | 山岡 宏 | 近畿運輸局 和歌山運輸支局 | 支局長 |
| | 馬渕 巌 | 和歌山海上保安部 | 部長 |
| | 豊口 佳之 | 近畿地方整備局 企画部 | 部長 |
| | 上原 修二 | 近畿地方整備局 港湾空港部 | 部長 |
| 和歌山県 | 安部 勝也 | 和歌山県 県土整備部 | 部長 |
| オブザーバー | 山本 貴弘 | 国土交通省 港湾局 計画課 | 港湾計画審査官 |